（参考様式）

令和３年度　生田高等学校 年間指導計画

教科・科目	芸術・音楽Ⅱ	学年	2	教科書	「教育芸術社」 MOUSA 2
		単位数	2	副教材	なし

学習目標	○音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり芸術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め創造的な表現と鑑賞の能力を高める。
学習方法	○表現・鑑賞各領域を縦断的に学習することにより、音楽を形づくる要素（リズム・メロディー・ハーモニー）について学ぶ。 ○鑑賞においては、音楽史を中心に学ぶ。★楽典については、音楽Ⅰ既習事項の復習および未習分野の学習をおこなう。***年間を通じてICT利活用を研究推進する***

学習評価

評価の観点		科目の評価の観点の趣旨
a	音楽への関心・意欲・態度	音楽に関心をもち、主体的に音楽表現・鑑賞・理論の授業に取り組んでいる。
b	音楽表現の創意工夫	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら音楽表現を工夫している。
c	音楽表現の技能	創意工夫を生かした音楽表現をするための技能を身につけている。
d	鑑賞の能力	音楽史・基本的な楽式について学び、知識理解を深め楽曲のよさや美しさを味わっている。

学期	内容のまとまり	時数	単元（題材）	学習内容	評価の観点 a	b	c	d	単元（題材）の評価規準	評価方法
1	A表現	10	A器楽 （ギター）	・ギターアンサンブル ★楽典：調と五度圏	○		○	○	・ビートとリズム：基本のビートとリズムを体得 ・ボディー・パーカッション：正確なリズム演奏 ★調と五度圏について学ぶ	①実技テスト ②ワークシート ③研究ノート ④課題プリント ⑤観察
		10	Aメロディー （歌唱）	・ポップスの歌唱	○	○	○	○	・声の特性を活かした表現 ・発声について学ぶ	
	B鑑賞	4	B音楽史	・古代 ・中世 ・ルネサンス	○			○	・音楽史上の時代区分を知る ・各時代の音楽について知る ・作品鑑賞と記録	
2	A表現	6	Aメロディー （歌唱）	・少人数アンサンブル ★音程・音階	○	○	○	○	・よく聴きあい、美しいアンサンブルができる ・パート別練習のとりくみ ★音程・音階を学び、正確な読譜ができる	①実技テスト ②ワークシート ③課題プリント ⑤観察 ★課題テスト ☆夏期課題
		6	Aメロディー （歌唱）	・独唱	○	○		○	・楽曲に応じた表現の工夫 ・作品についての研究・理解	
		8	Aハーモニー （器楽）	・キーボード ★和音	○	○	○	○	・コードの仕組みについて理解し、キーボードで演奏できることができる。 ★和音の機能について理解している。	
	B鑑賞	8	B音楽史	・20世紀の音楽	○			○	・20世紀の音楽について知る ・「20世紀の音楽」 作品鑑賞と記録	
3	A表現	12	A課題学習	・修了演奏会	○	○	○	○	・修了演奏会：演奏会準備と運営 ・演奏の完成度　・鑑賞 ・まとめ：1年間の学習のまとめ	①実技テスト ②ワークシート ④課題プリント ⑤観察
	B鑑賞	6	B音楽史	・わが国の音楽	○			○	・わが国の音楽 ・音楽史：まとめ	
合計時数(50分授業)		70								